

開催日時	令和5年6月9日(金) 19:30~23:40
開催場所	総合リハビリテーションセンター (ホスト会場)
出席者	現地: 藤井、安尾、日高、中村 Web: 畑井、長濱、高松、吉川、吉崎、福永、小森理事
欠席者	梅沢
記録者	中村
議 題 お よ び 決 定 事 項	<p>1. 連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保健福祉部の事業予定: 日程のみ県士会ホームページに掲載</li> <li>○感染対策指針: 藤井部長から部員に共有</li> </ul> <p>2. 福祉用具研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○研修の全体像が決定後に講師と打ち合わせを行う。</li> <li>○事業目的(案) <ul style="list-style-type: none"> <li>・理学療法士が車椅子関連用具(車椅子の選定と設定、クッション、ピロー)を体験し、生活機能に合わせて選定・使用できるようになる</li> <li>・理学療法士がベッド周辺用具(マットレス、ピロー、シート)を体験し、身体機能にあわせて選定・使用できるようになる</li> <li>→ 「体験する(違いを知る)」、「選定する」、「使用する」のうち、どの段階まで研修で取り扱うかを担当間で検討する</li> </ul> </li> </ul> <p>3. 実技研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業目的(検討結果) <p>『理学療法士が「支持面と重みの関係」で臥位姿勢・寝返り・起き上がり動作の分析ができる』</p> <p>※学びをどう活かすかは受講者が決める。介助方法を学ぶ研修ではないことを踏まえて研修内容を検討する</p> </li> <li>○構成案は姿勢・動作毎に講義と実習を繰り返す</li> <li>○グループワーク: 受講前後に課題(受講目的)と気付きの共有を行ってはどうか</li> <li>○会場: 宝塚医療大学の予定で進める</li> <li>○当日は全員が参加可能</li> </ul> <p>4. コミュニケーション研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業目的(ねらいの方向性) <p>他職種に対するコミュニケーション/相手求めていることに応じて発信できる</p> </li> <li>○昨年度と類似した内容になる可能性もあるが、それも含めて再度担当間で検討する</li> </ul> <p>5. 地域ケア会議推進リーダー導入研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○会場: 総合リハビリテーションセンター 管理棟3階研修室(決定)</li> <li>○人数: 対面15名、リモート35名</li> <li>○案内チラシ: 対面とリモートの内容を一枚にまとめる→レイアウトは工夫する 申込切...担当者で検討する</li> <li>○研修内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県下の地域ケア会議の様子: 追加(検討)した方がよいと思われる内容 →過去にどのような事例提供があったか/提供が多い事例 など</li> <li>・本項の時間(10分間)をどこで確保するか →全体のプログラムを含め担当間で検討する</li> </ul> </li> <li>○イメージが湧くよう写真を掲載する</li> <li>○事例: 各自で通読して、意見があれば担当者にメールまたはLINEで伝える</li> </ul>

以上